

使用頻度 ①②③④⑤

C または c\$

カーソル位置から行末までの書き換え

入力形式

C (または**c\$**) …… カーソル位置から行末までを書き換える**行数C** (または**c行数\$**、**行数c\$**)

…… カーソル行を1行目と数えて、指定した行数の行末までを書き換える

Cコマンドは、現在のカーソル位置から、その行の行末までの文字を書き換えます。これは、カーソル移動に「\$」コマンドを使った「c\$」コマンドと同じです。

なお、「c\$」コマンドではカーソルは右側への移動になるため、cコマンドの原則ではカーソル移動先である行末の文字は書き換えられないはずですが、「c\$」コマンドでは例外として行末の文字も含めて書き換えられます。

■ Cコマンドの具体例

Cコマンドは、ある行のカーソル位置から右側全部を書き換えたい場合に便利です。たとえば下図のような行において、コメントをすべて書き換えたい場合、まずカーソルを「;」の直後の位置に移動させます。

▼図 「;」の直後にカーソルを移動させる

```
printf("Hello\n");| /* comment */
```

ここでCコマンドを入力すると、コメントの部分すべてが書き換え範囲になり、下図のように行末に「\$」が表示されて入力モードになります。

▼図 Cコマンドを入力すると行末の文字が「\$」に変わる

```
printf("Hello\n");| /* comment *$
```

この状態で書き換える文字を入力し、最後にESCを押すと下図のようになります。書き換える文字数は、もとの文字数と異なっていても構いません。

▼図 書き換える文字に続いてESCを入力する

```
printf("Hello\n"); // print message|
```

参考

以下のように数字を指定すると、「\$」コマンドの動作により、現在のカーソル行を1行目と数えて、2行目の行末までが書き換えられます。

```
2C
c2$ (または2c$) ←カーソル行から2行目の行末までを書き換える
```

その際、現在のカーソル行はカーソル位置から行末までの文字だけが書き換えられますが、2行目以降については行まるごとの書き換えになります。

関連するコマンド

\$ → P.60